

第 19 回発達性ディスレクシア研究会 プログラム

第 1 日目 : 2019 年 7 月 6 日 (土)

開場・受付開始 8:20

開会あいさつ 9:00

第 1 部 第 17 回研修会

9:10~12:30

司会 若宮 英司 (藍野大学)

9:10~10:40

発達性ディスレクシアの定義・症状、認知的背景・脳機能メカニズム

後藤 多可志 (目白大学)

10:50~12:20

発達性ディスレクシアの評価と鑑別、指導・支援 (合理的配慮を含む)

若宮 英司 (藍野大学)

12:20~12:30 質疑応答

12:30~14:00 昼食休憩 (事務連絡・理事会)

基調講演

14:00~15:00

司会 宇野 彰 (筑波大学)

Bi-literacy and dyslexia (日本語スライドあり)

(バイリテラシーとディスレクシア)

Prof. Brendan Weekes (The Univ. of Hong Kong)

15:00~15:15 休憩

第2部 第19回研究会

研究発表1

司会 伊達 健司（五色台病院）

15:15～15:40

文字入力辞書の障害によって LARC エラーが出現したと分析できた症例

—同音擬似語の語彙性判断検査を用いて—

橋本 幸成（JCHO 熊本総合病院）

15:40～16:05

小学校3～6年生の漢字単語音読成績を予測する語彙・認知要因

三盃 亜美（大阪教育大学）

16:05～16:15 休憩

研究発表2

司会 河野 俊寛（金沢星稜大学）

16:15～16:40

英語の綴り習得が困難な生徒に対するゲーム形式の訓練の効果

高橋 秀太郎（島根大学自然科学研究科）

懇親会

18:30～20:30

Restaurant & Bar Lamone（ラモーネ）

第2日目：2019年7月7日（日）

開場・受付開始 9:00

第3部 第19回研究会

研究発表3

司会 縄手 雅彦（島根大学）

9:40～10:05

日本語のディスレクシア児におけるプロソディ障害の検討

岩田 みちる（北海道大学大学院教育学院）

10:05～10:30

UD デジタルフォントによる読み速度の変化

一読みに困難がある小学生におけるパイロットスタディー

奥村 智人（大阪医科大学 LD センター）

10:30～10:40 休憩

研究発表4

司会 関 あゆみ（北海道大学）

10:40～11:05

視覚障害や発達障害児者等における「読み書き」を支援するための有効な援助の事例の検討

適切な文書作成、入力のための個々のニーズに合った継続的な効果的な支援のあり方

刀禰 豊（岡山東支援学校・チーム響き）

11:05～11:30

英語入門期の音声文字指導支援の実践報告

小堀 久男（合志市立合志中学校）

11:30～11:55

就学時健康診断に取り入れた「ひらがな読み検査結果」に基づく入学後の取り組み

－ 4 年間における実績から －

井坂 美香（つくば市立九重小学校）

11:55～13:00 昼食休憩

13:45～14:00 休憩

第4部 シンポジウム**子どもと大人の読み書き障害 ～発達性と後天性～**

司会 宇野 彰（筑波大学）・水本 豪（熊本保健科学大学）

14:00～14:10 **はじめに**

14:10～14:30 **症状と評価の観点から**

宇野 彰（筑波大学）

14:30～14:50 **脳機能の観点から**

樋口大樹（NTT コミュニケーション科学基礎研究所）

14:50～15:00 休憩

15:00～15:20 **訓練法の観点から**

春原 則子（目白大学）

15:20～15:30 質疑応答

15:30 閉会あいさつ